

輝け! 「にしなり」

発行者: 西成連区地域づくり協議会 発行日: 平成28年1月1日

一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎28-9002

明けましておめでとうございます

地域づくり協議会も設立から8年がたち、設立当初のメンバーは皆無に近い状態です。地域の状況、社会の要請、役員・メンバーの変化もあり、設立当初の理念や、「地域づくり協議会」の役割を再確認して、より効果的な運営を図る必要があります。各種事業を通して地域のつながり(連携・連帯・絆)の重要性を痛感いたしました。今後ますます少子高齢化が進むなか、防災・福祉の面からも「ご近所の絆」が求められています。西成連区の各種団体との横のつながりをより密接にし、協力して、安心安全でより住みやすい「にしなり」にするためにも、初心に帰って運営の在り方を考えることが急務と考えています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

平成28年元旦

西成連区地域づくり協議会会長 安藤久雄

地域づくり協議会の部会活動報告②

●地域振興部会(山田栄部会長はじめ22名)

地域伝統と文化を継承し「地域の絆」を深める地域の祭りの写真コンテスト第3回「ザ・まつり in にしなり」には西成連区内外の方々28名から、46件の応募がありました。入賞作14点は、2月の西成文化展に出展します。なお、この文化展では、西成の今昔の写真も掲示する予定です。その他、無形民俗文化財に指定されている芝馬祭と臼台祭のポスター(前年度のコンテスト写真をもとに作成)を市内各所に配布し、地域の皆様との交流を図る一助としました。



●安心安全部会(米田和浩部会長はじめ35名)



昨年に続き、地域防災力アップ推進事業の一環として、大地震を想定した住民参加の「避難所開設訓練」を、6月に赤見小学校(宿泊型)、西成東及び浅野小学校(半日型)にて開催しました。本訓練は、一宮市危機管理室、日赤奉仕団等の協力のもと防災資材の取扱い、炊き出し訓練等を体験しました。また、「防災・

減災ガイド」冊子を作成し年度内に配布し、今後、防災意識の更なる向上を目指し地域の皆様と共に進めて行きたいと思えます。その他、「見守りネットワーク」について、地域福祉部会と連携し、独居世帯と老老世帯の実態等の調査をしました。

●広報部会(大西信行部会長はじめ14名)

月例部会を毎月第1火曜日に開催し、広報紙「協議会だより」の編集とホームページ「にしなり」についての意見交換を行っています。「にしなり」の掲載内容の更新は随時行っています。

5月号から広報紙のタイトルデザインが変更されました。ホームページとあわせてご意見をお聞かせください。ホームページ*の「ご意見箱」からメールを送ることができます。

*ひらがな「にしなり」または“www.138nr.com”で検索できます。